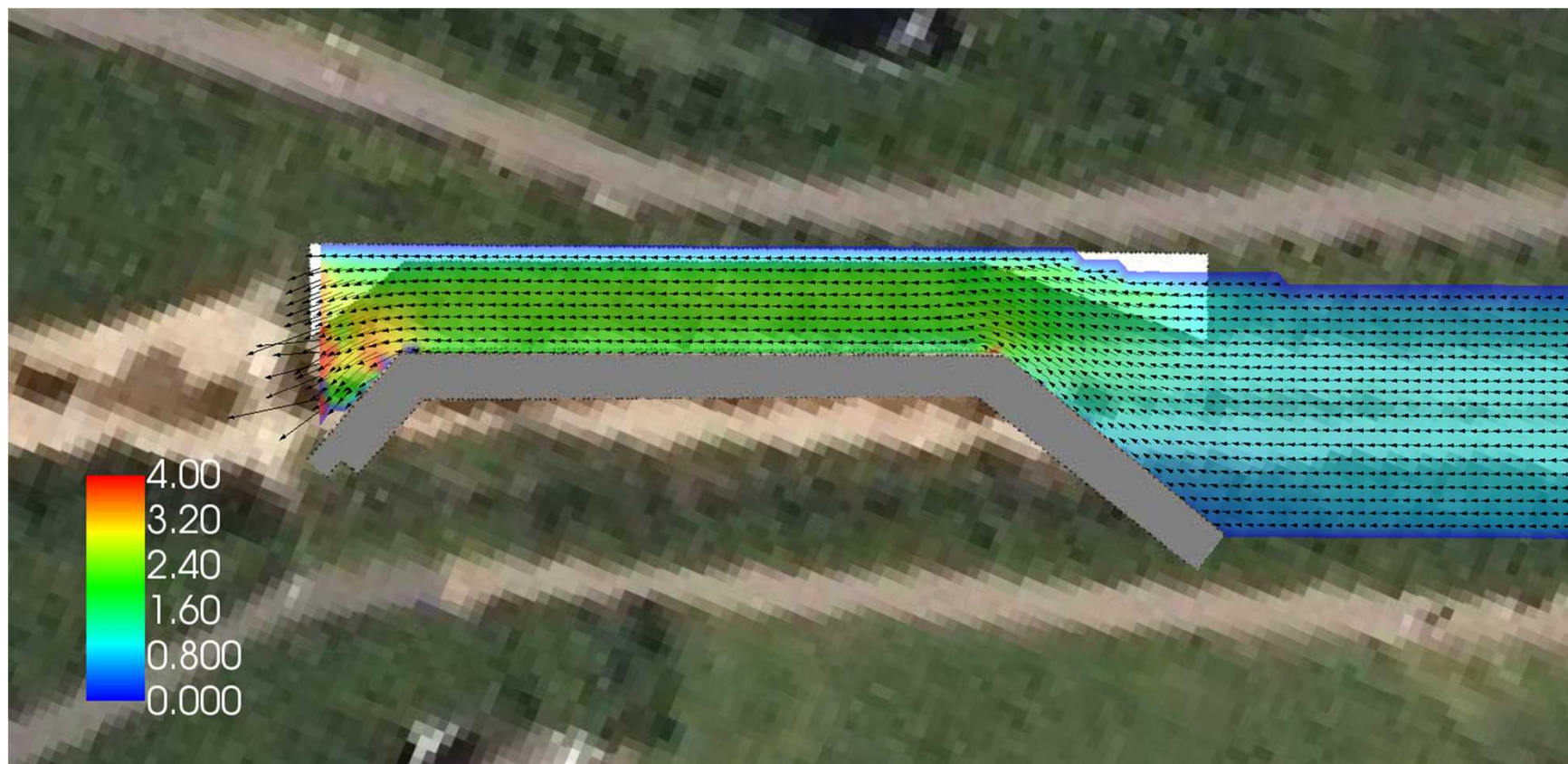


# ケース F

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースF)

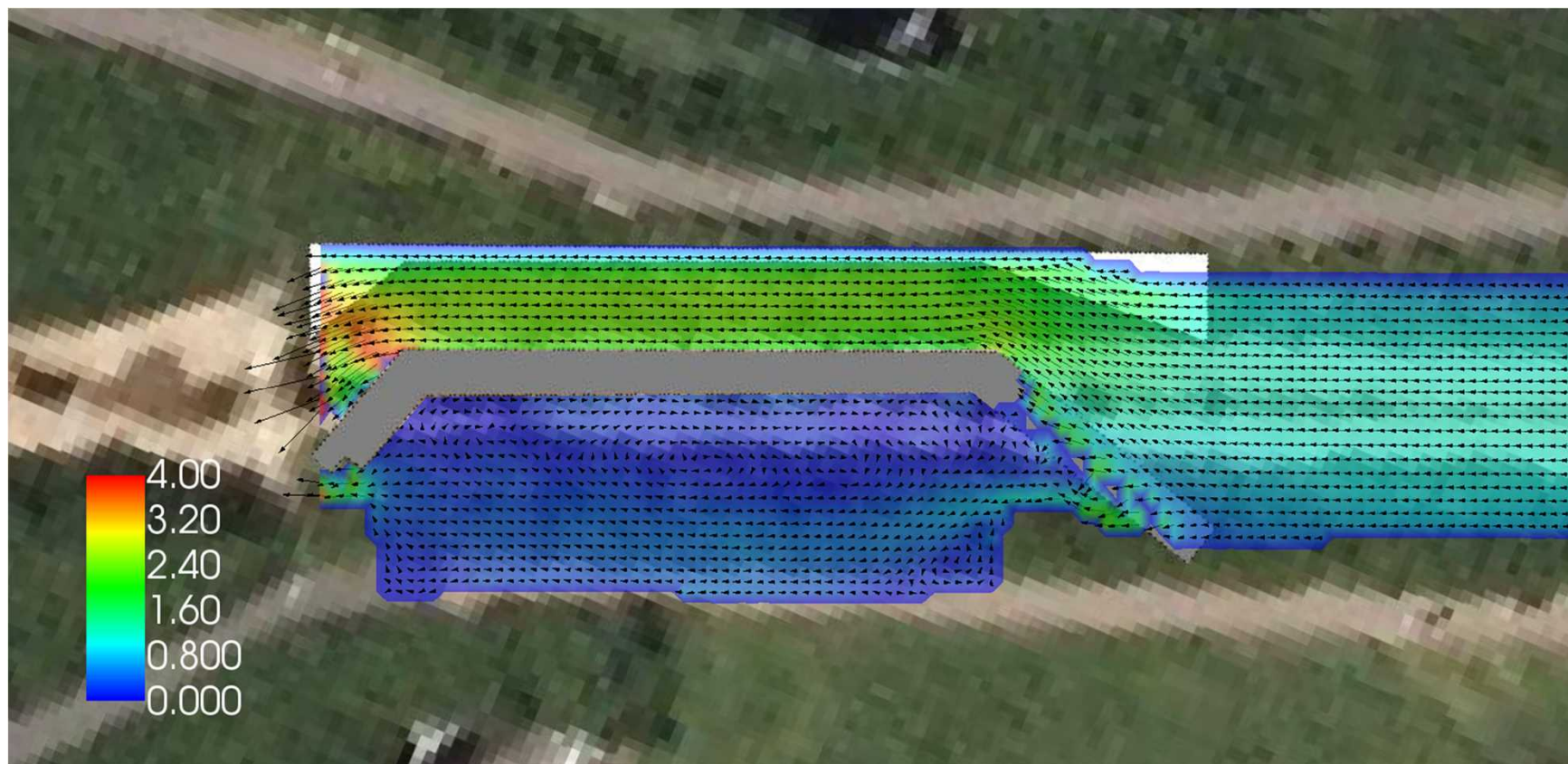
## ● 解析結果平面図



R.5 5/7 23:30時点 (Q=11.0m<sup>3</sup>/s)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースF)

## ● 解析結果平面図

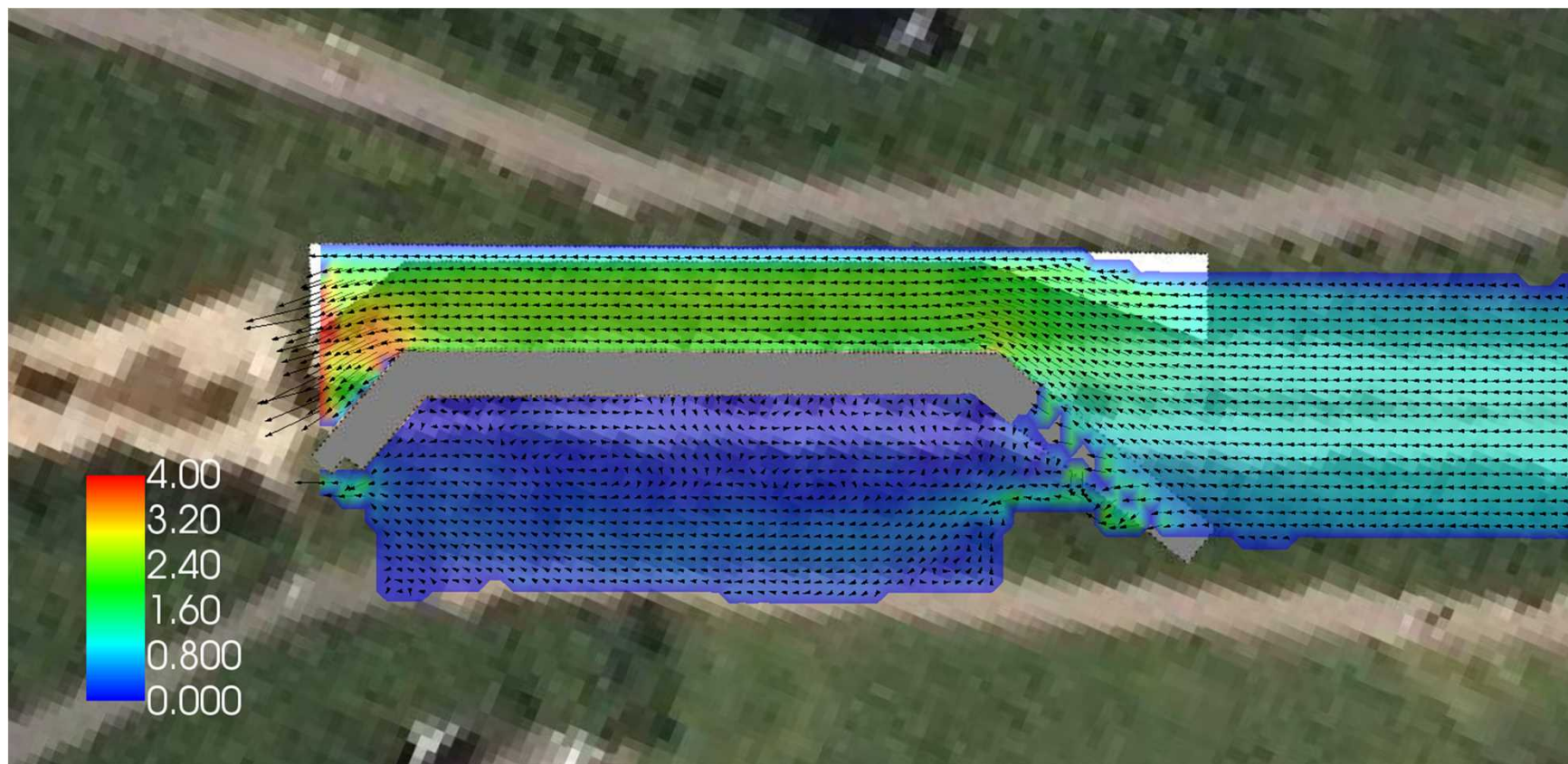


R.5 5/8 0:00時点 (Q=16.0m<sup>3</sup>/s:ピーク時)



# ① 平面二次元流況解析結果(ケースF)

## ● 解析結果平面図

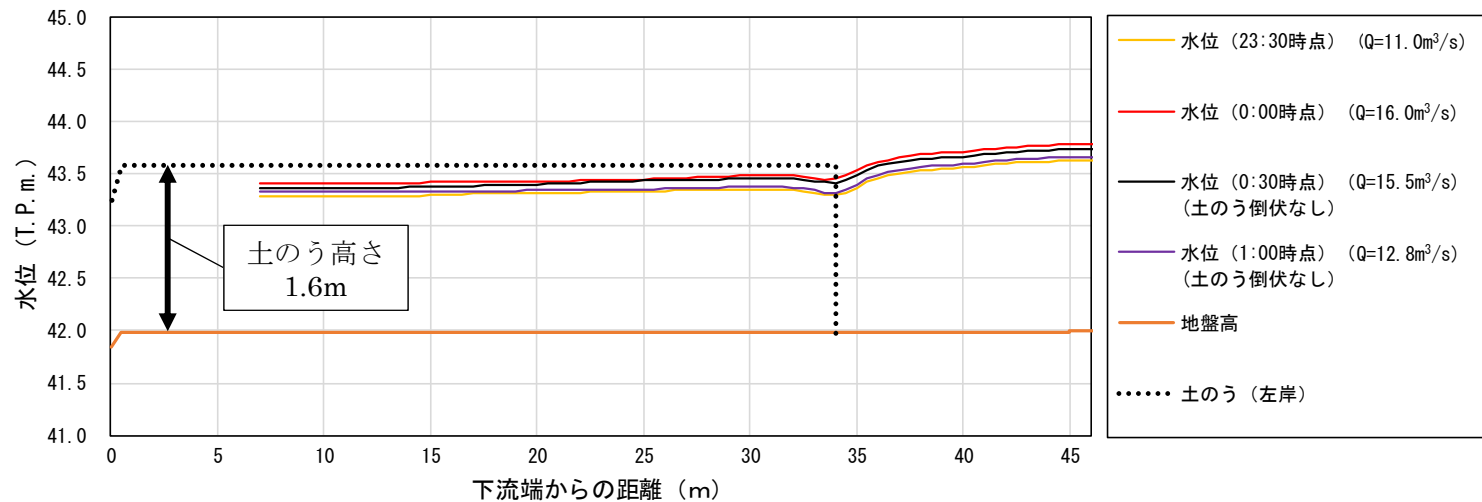


R.5 5/8 0:30時点 (Q=15.5m<sup>3</sup>/s: 大型土のう転倒なし)

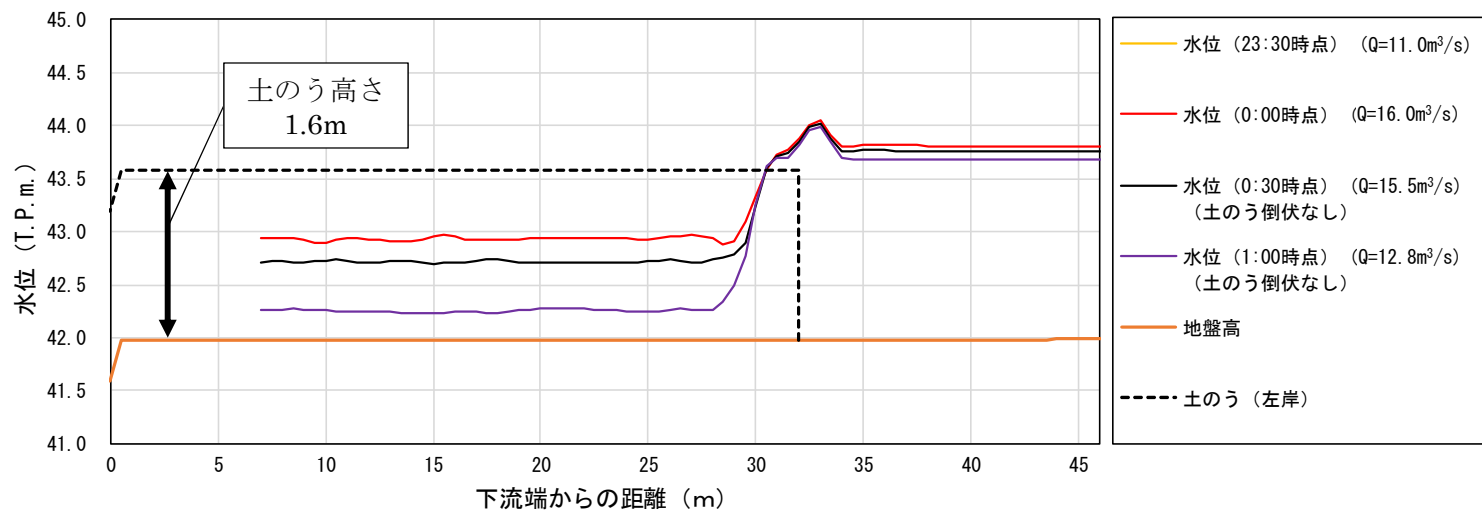


# ① 平面二次元流況解析結果(ケースF)

## ● 仮締切工内・外水位



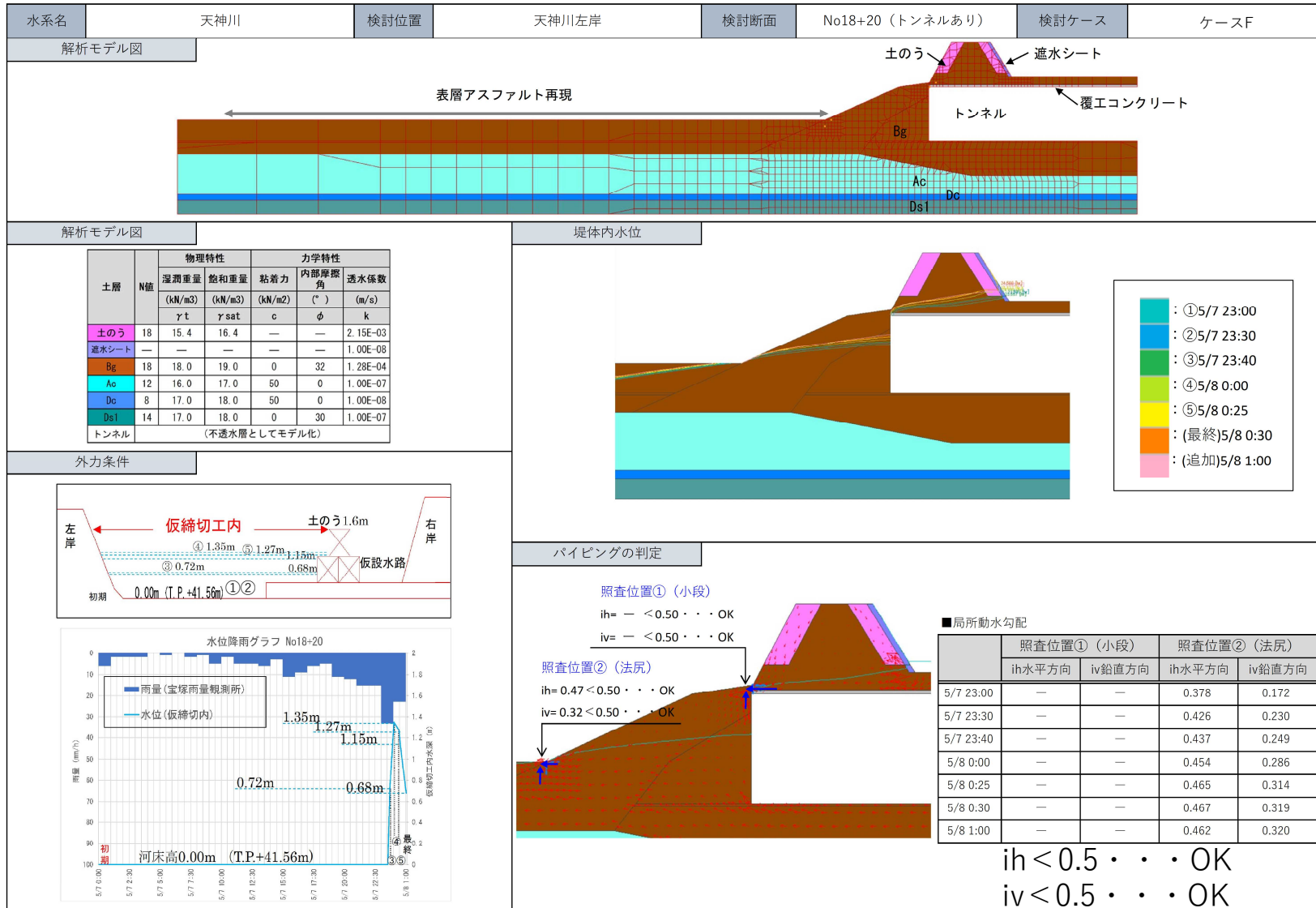
水位縦断図(仮設水路内中央)



水位縦断図(仮締切内中央)

# ②浸透流計算結果(ケースF)

## ●浸透流計算結果(No.18+20)




### ③大型土のうの安定性(ケースF)

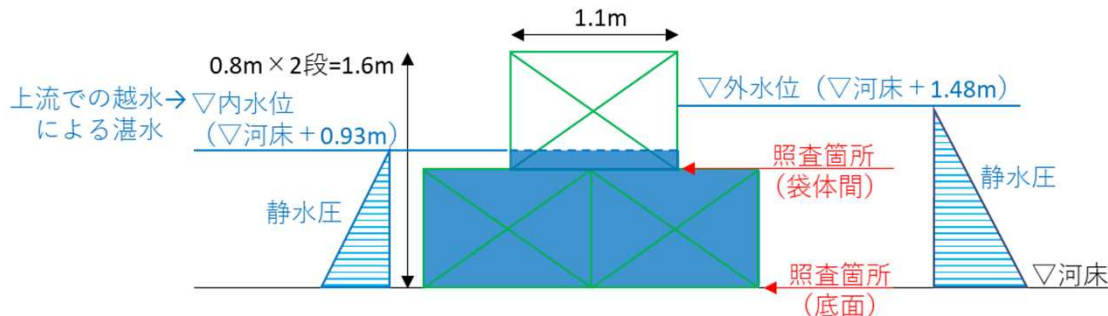
【安定計算結果】 ケースF

ケース	水位条件	滑動照査		転倒照査	
		安全率	判定	偏心距離	判定
ケースF-袋体間 	≪外水側≫ 水深1.48m ≪内水側≫ 水深0.93m	2.721	OK (>1.00)	0.043	OK (<0.367)
ケースF-底面 	//	1.470	OK (>1.00)	0.057	OK (<0.733)

計算モデル

大型土嚢の単重 : 15.4kN/m<sup>3</sup>  
 袋体間の摩擦係数 : 0.50  
 底面の摩擦係数 : 0.40

 : 浮力考慮範囲

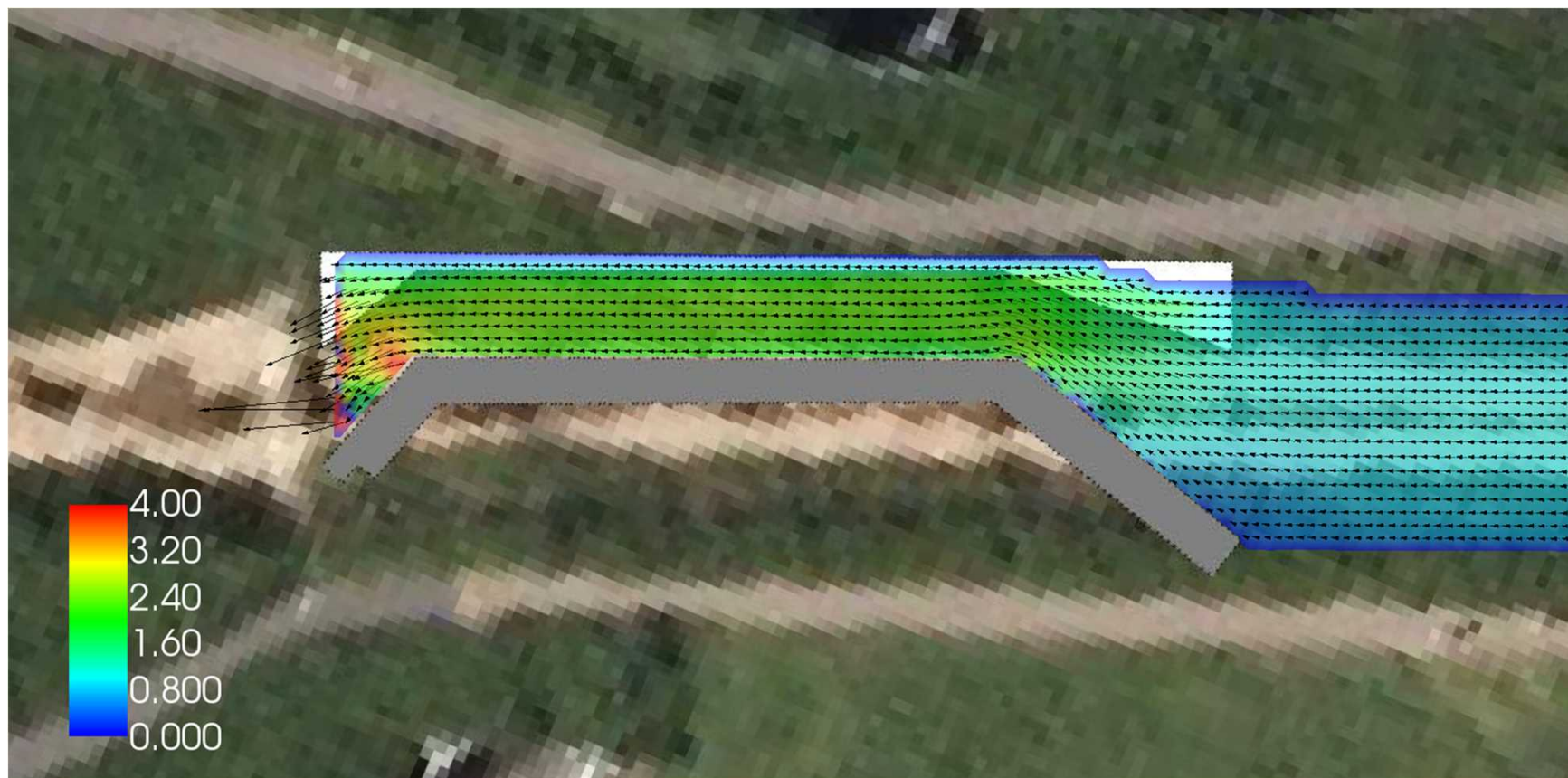




# ケース G

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースG)

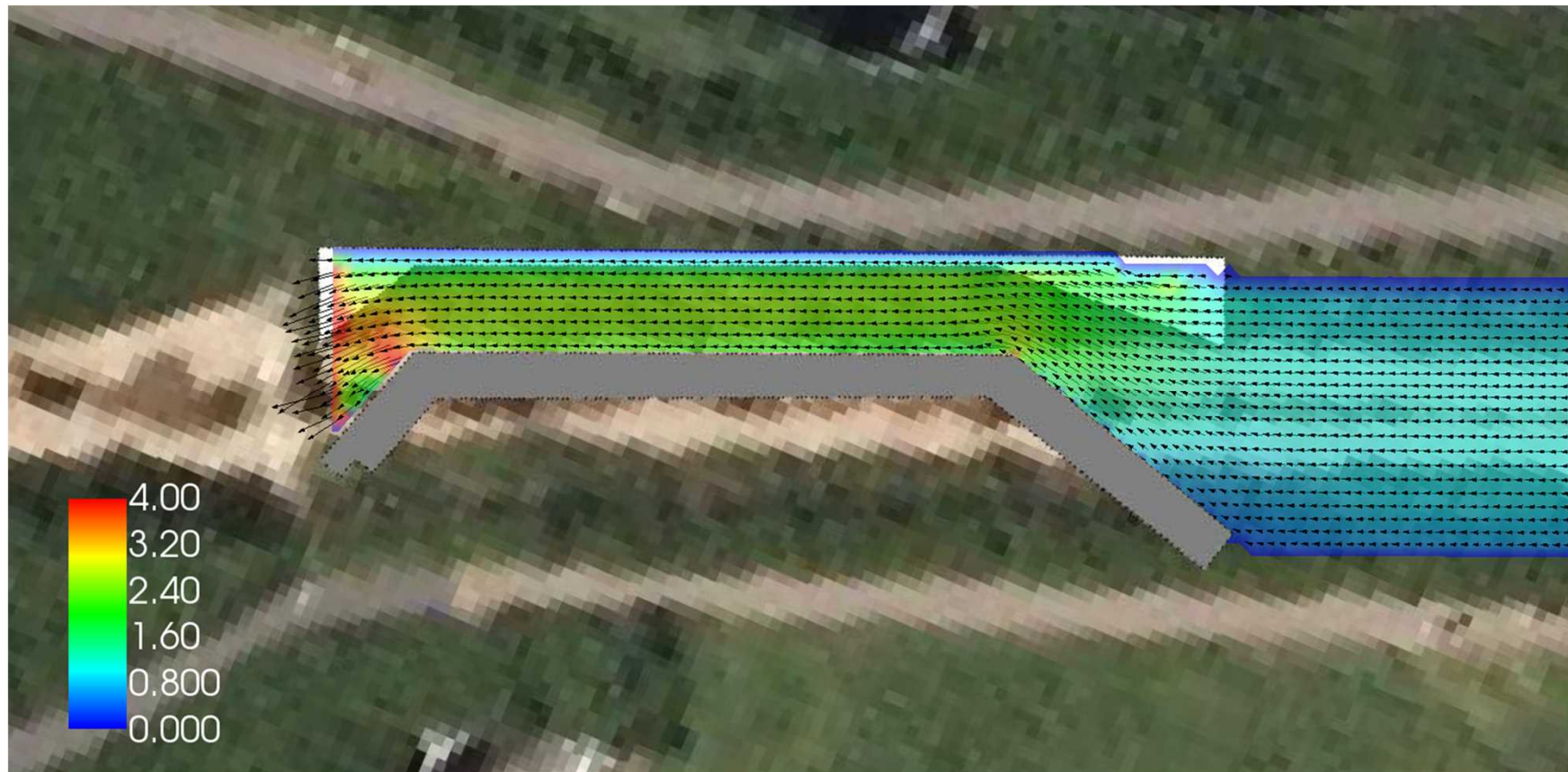
## ● 解析結果平面図



R.5 5/7 23:30時点 (Q=11.0m<sup>3</sup>/s)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースG)

## ● 解析結果平面図

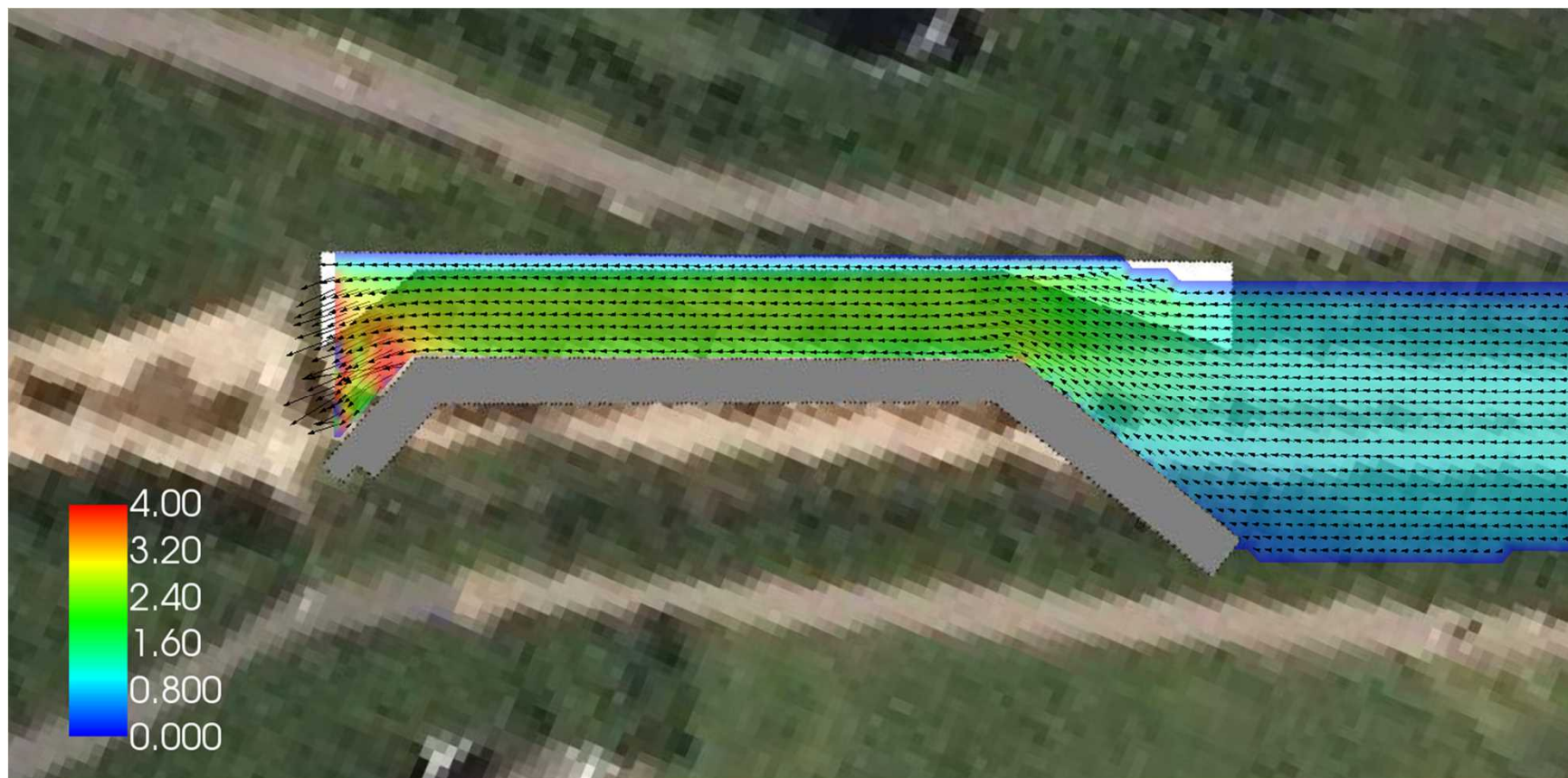


R.5 5/8 0:00時点 (Q=16.0m<sup>3</sup>/s:ピーク時)



# ① 平面二次元流況解析結果(ケースG)

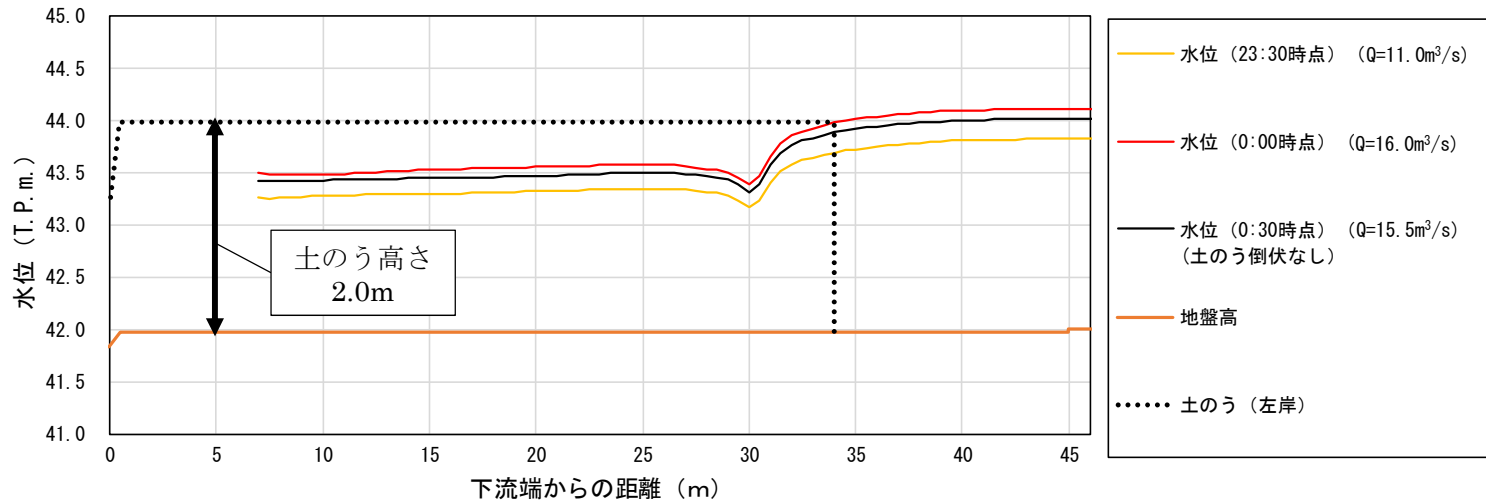
## ● 解析結果平面図



R.5 5/8 0:30時点 (Q=15.5m<sup>3</sup>/s: 大型土のう転倒なし)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースG)

## ● 仮締切工内・外水位



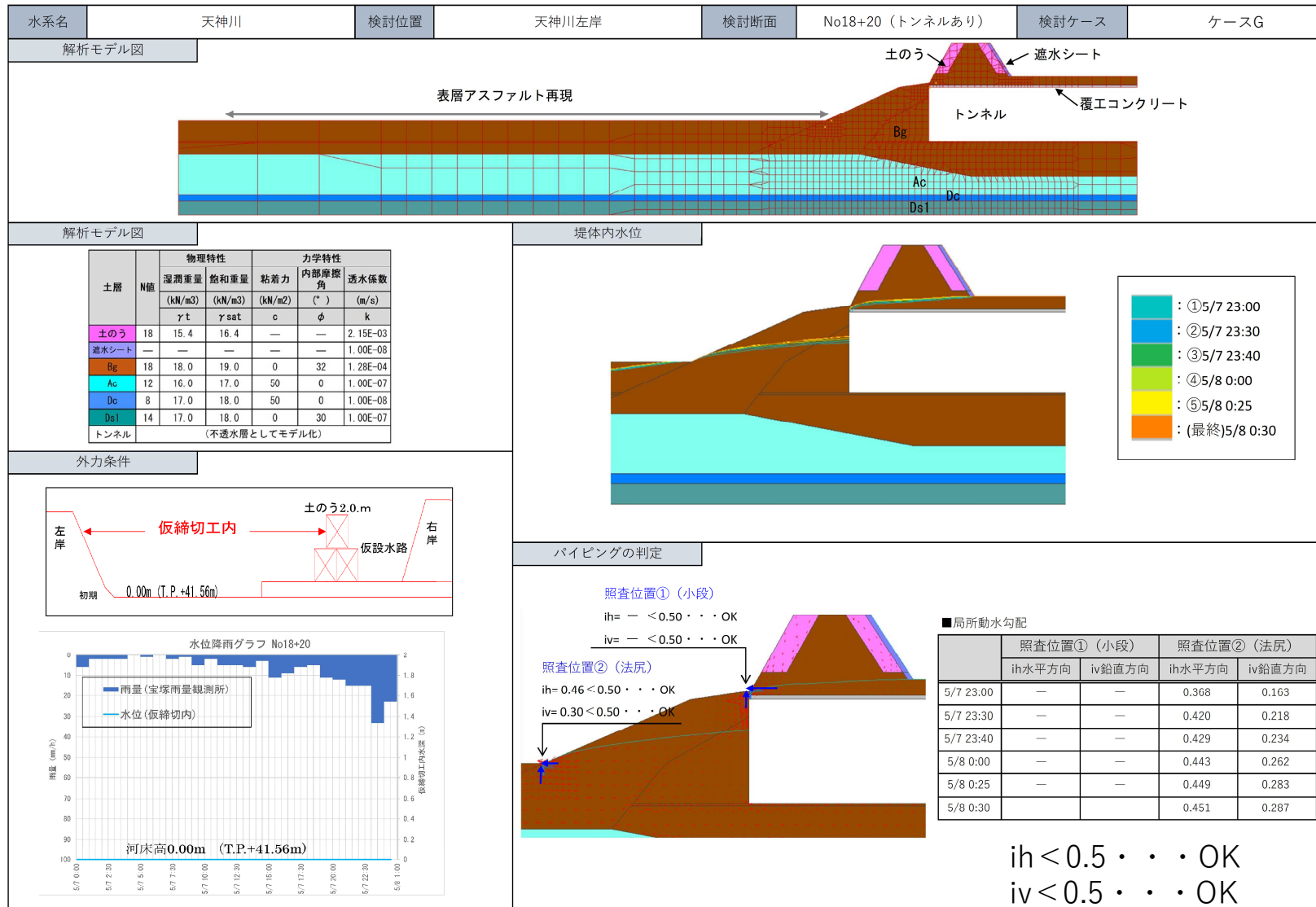
水位縦断図(仮設水路内中央)

締切内への流入なし

水位縦断図(仮締切内中央)

# ②浸透流計算結果(ケースG)

## ●浸透流計算結果(No.18+20)





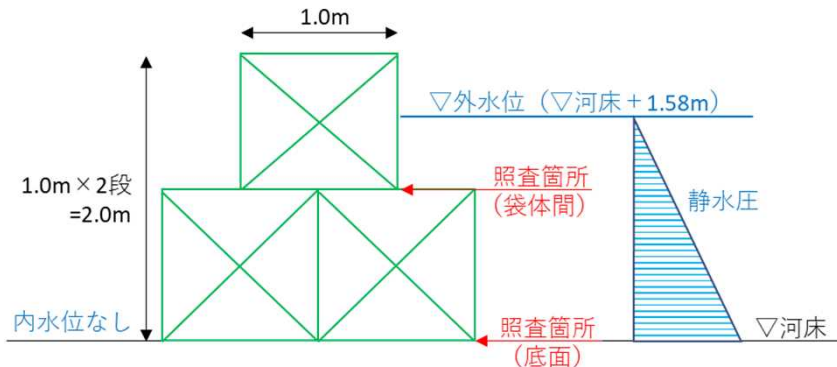
### ③大型土のうの安定性(ケースG)

【安定計算結果】 ケースG

ケース	水位条件	滑動照査		転倒照査	
		安全率	判定	偏心距離	判定
ケースG-袋体間 	≪外水側≫ 水深1.58m ≪内水側≫ なし	4.578	OK (>1.00)	0.021	OK (<0.333)
ケースG-底面 	//	1.581	OK (>1.00)	0.078	OK (<0.667)

計算モデル

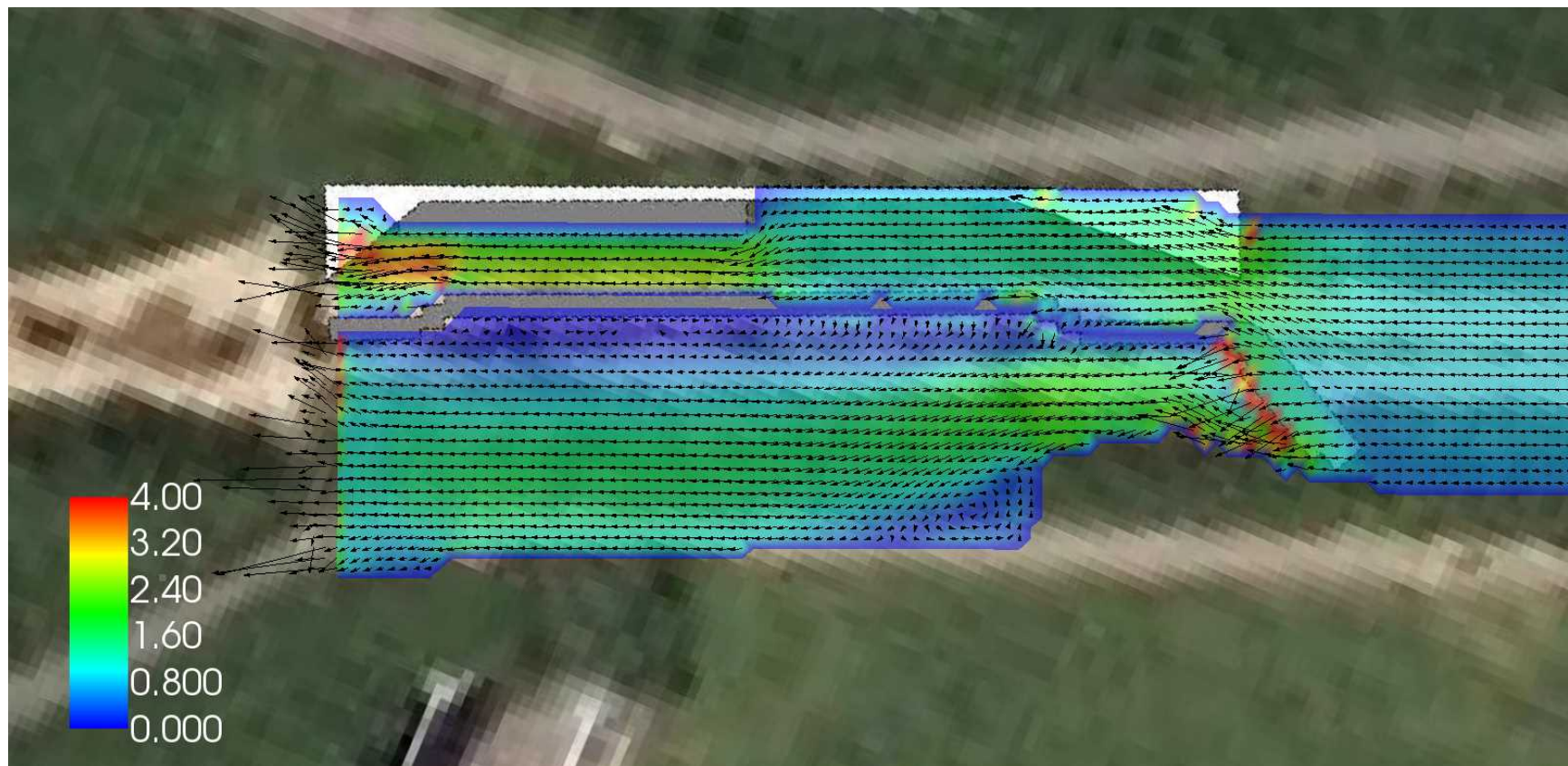
大型土嚢の単重 : 15.4kN/m<sup>3</sup>  
 袋体間の摩擦係数 : 0.50  
 底面の摩擦係数 : 0.40



# ケースH

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースH)

## ● 解析結果平面図

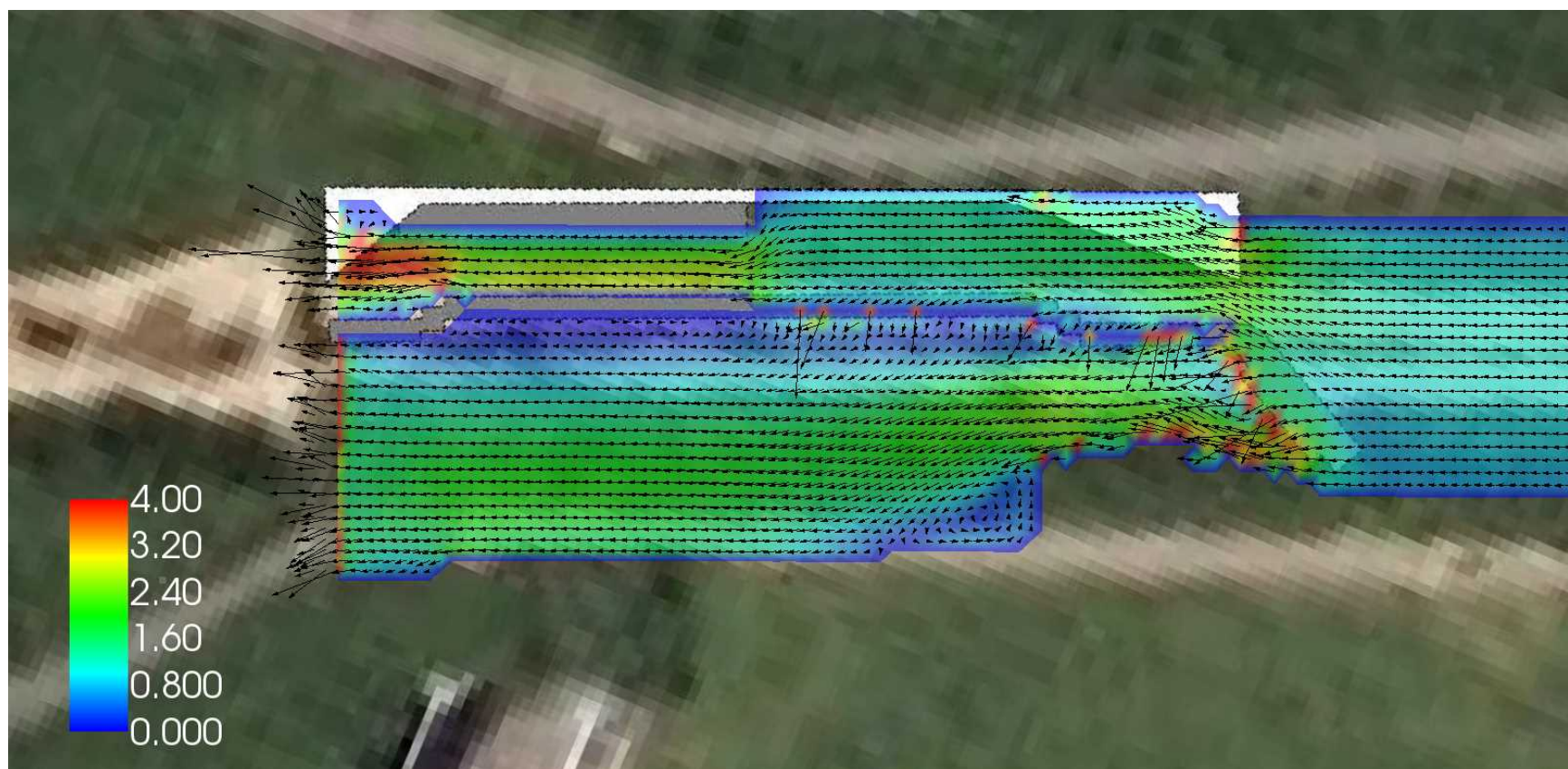


R.5 5/7 23:30時点 (Q=11.0m<sup>3</sup>/s)



# ① 平面二次元流況解析結果(ケースH)

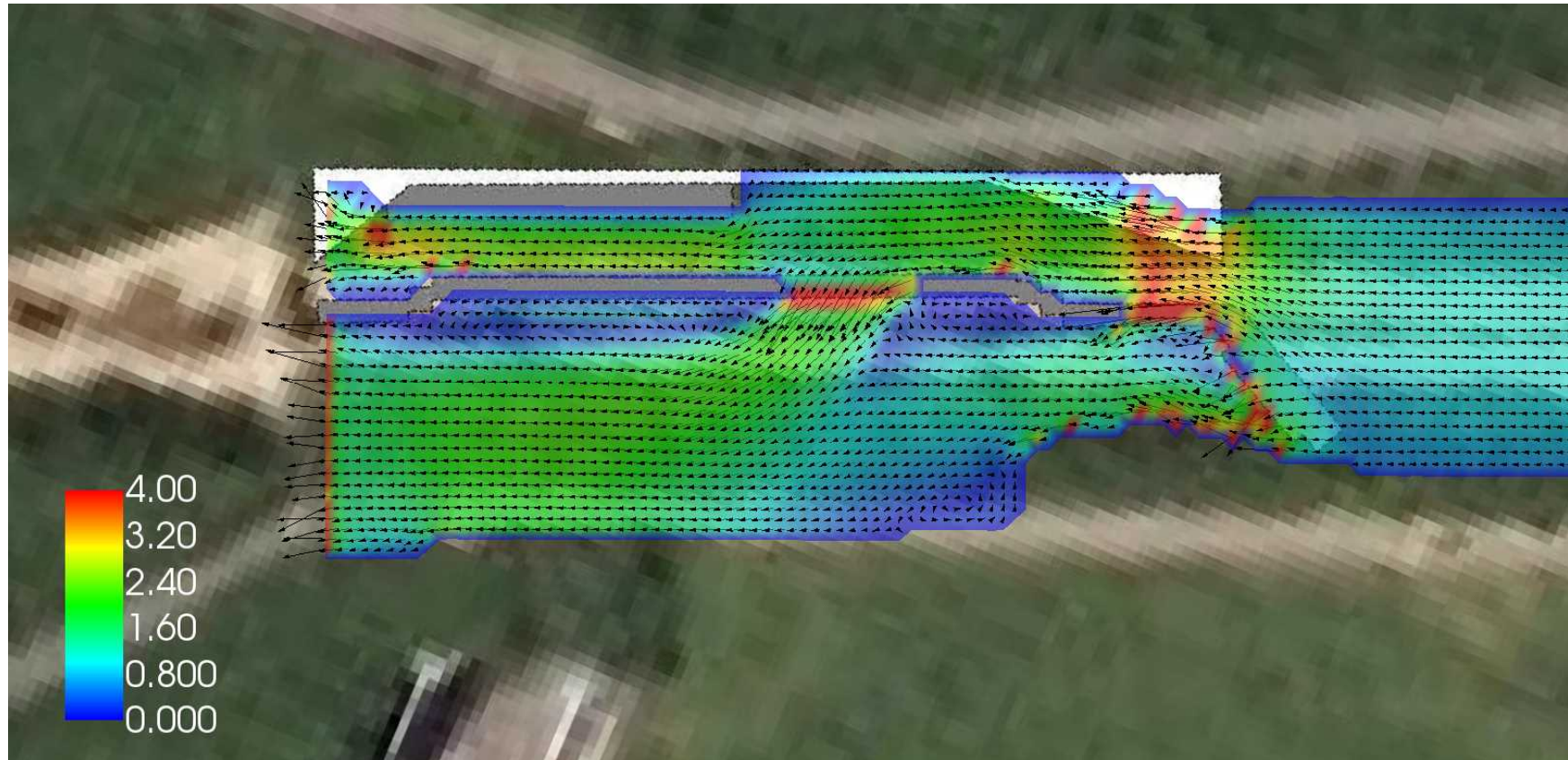
## ● 解析結果平面図



R.5 5/8 0:00時点 (Q=16.0m<sup>3</sup>/s:ピーク時)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースH)

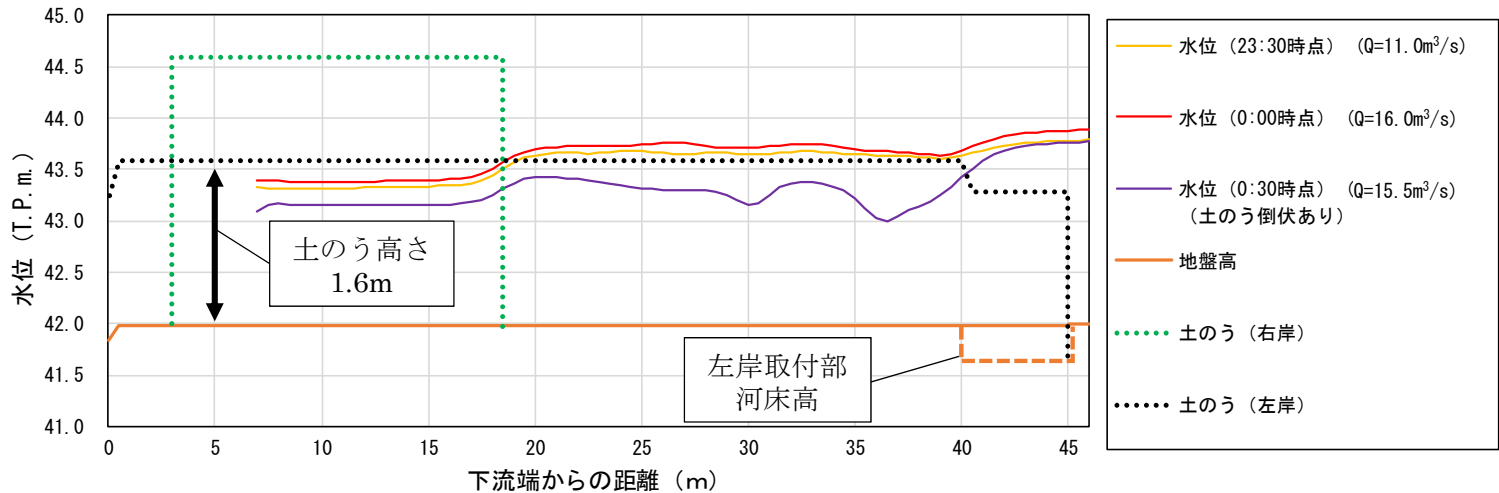
## ● 解析結果平面図



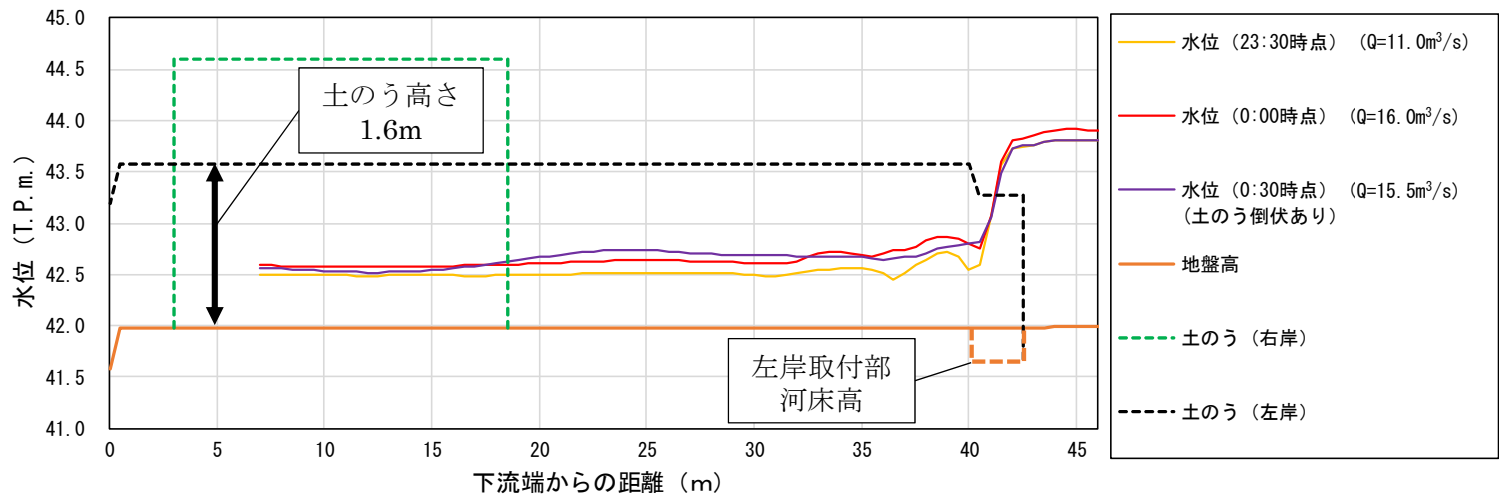
R.5 5/8 0:30時点 (Q=15.5m<sup>3</sup>/s: 大型土のう転倒考慮)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースH)

## ● 仮締切工内・外水位



水位縦断図(仮設水路内中央)

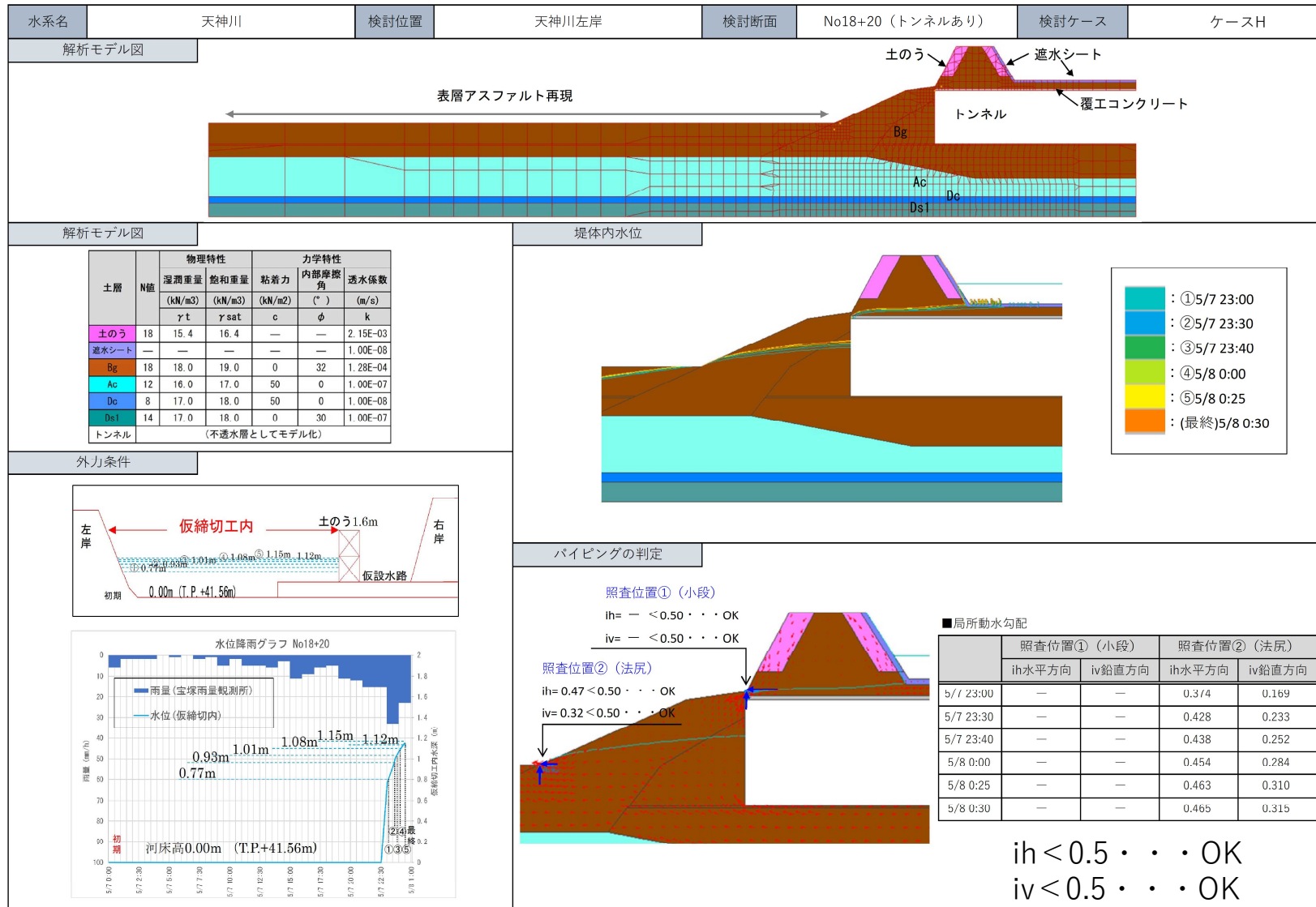


水位縦断図(仮締切内中央)



# ②浸透流計算結果(ケースH)

## ●浸透流計算結果(No.18+20)




### ③大型土のうの安定性(ケースH)

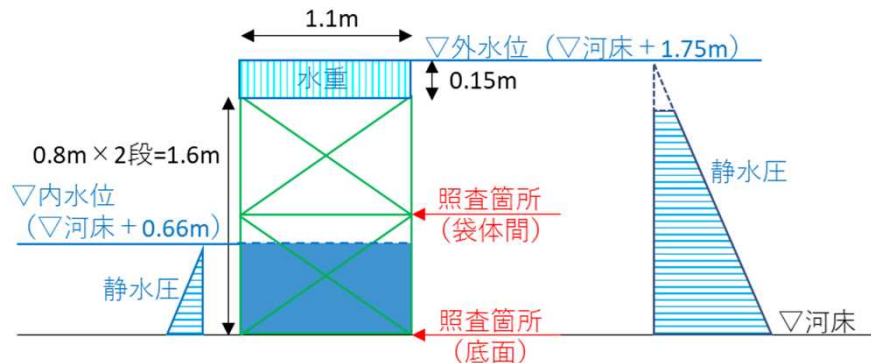
【安定計算結果】 ケースH

ケース	水位条件	滑動照査		転倒照査	
		安全率	判定	偏心距離	判定
ケースH-袋体間 	≪外水側≫ 水深1.75m ≪内水側≫ 水深0.66m	1.728	OK (>1.00)	0.088	OK (<0.367)
ケースH-底面 	//	0.660	NG (<1.00)	0.385	NG (>0.367)

計算モデル

大型土嚢の単重 : 15.4kN/m<sup>3</sup>  
 袋体間の摩擦係数 : 0.50  
 底面の摩擦係数 : 0.40

 : 浮力考慮範囲

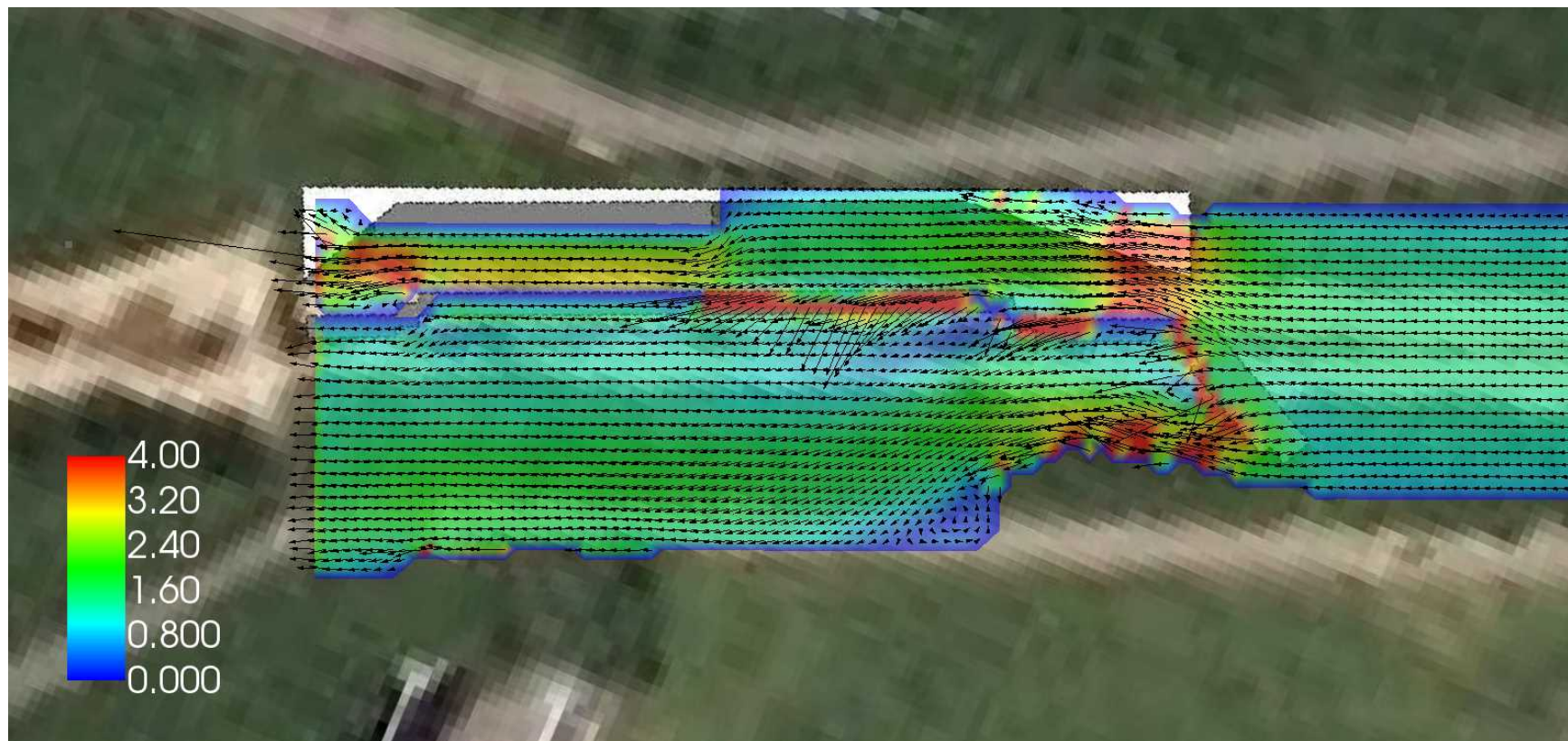


# ケース I



# ① 平面二次元流況解析結果(ケース I)

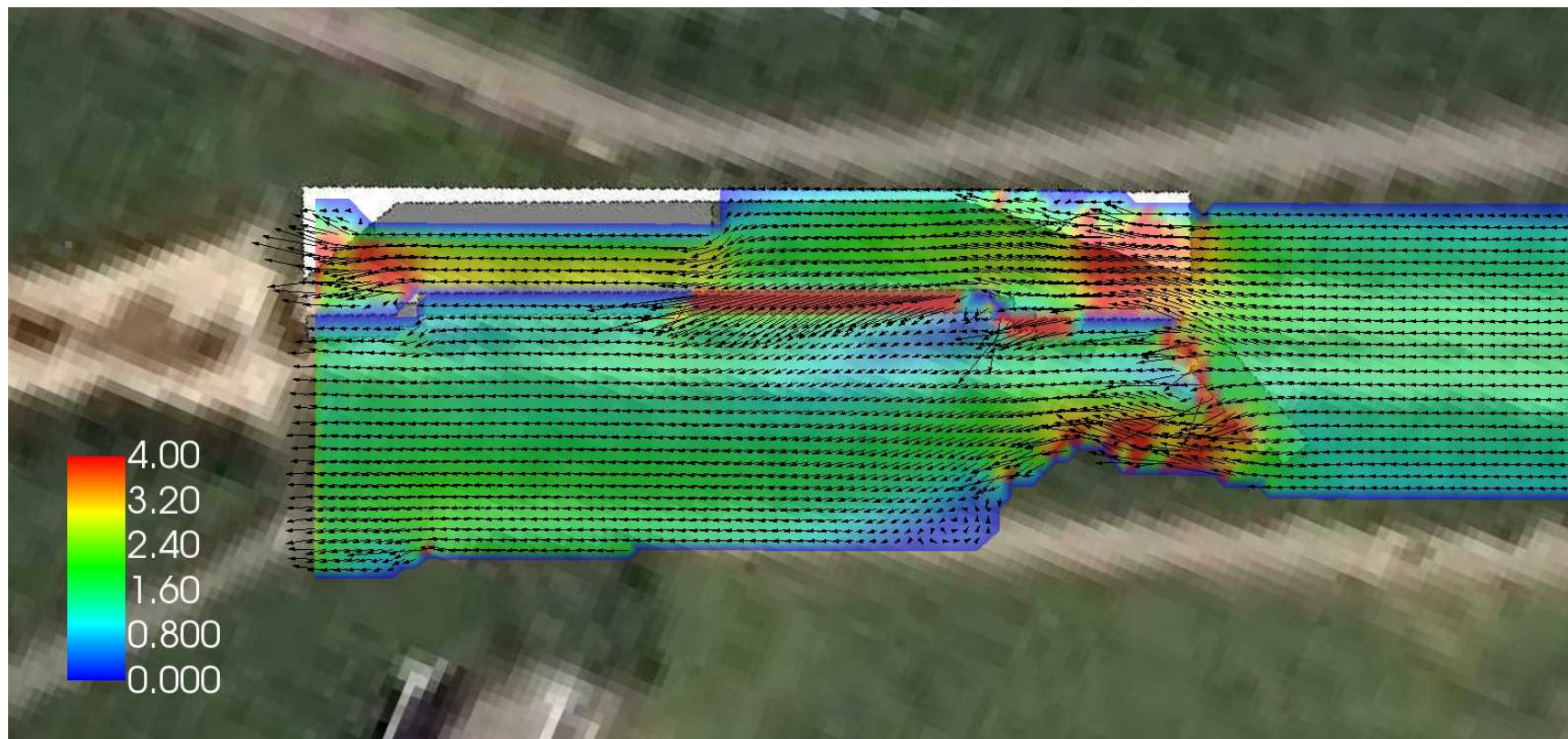
## ● 解析結果平面図



R.5 5/7 23:30時点相当 (Q=21.5m<sup>3</sup>/s)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケース I )

## ● 解析結果平面図

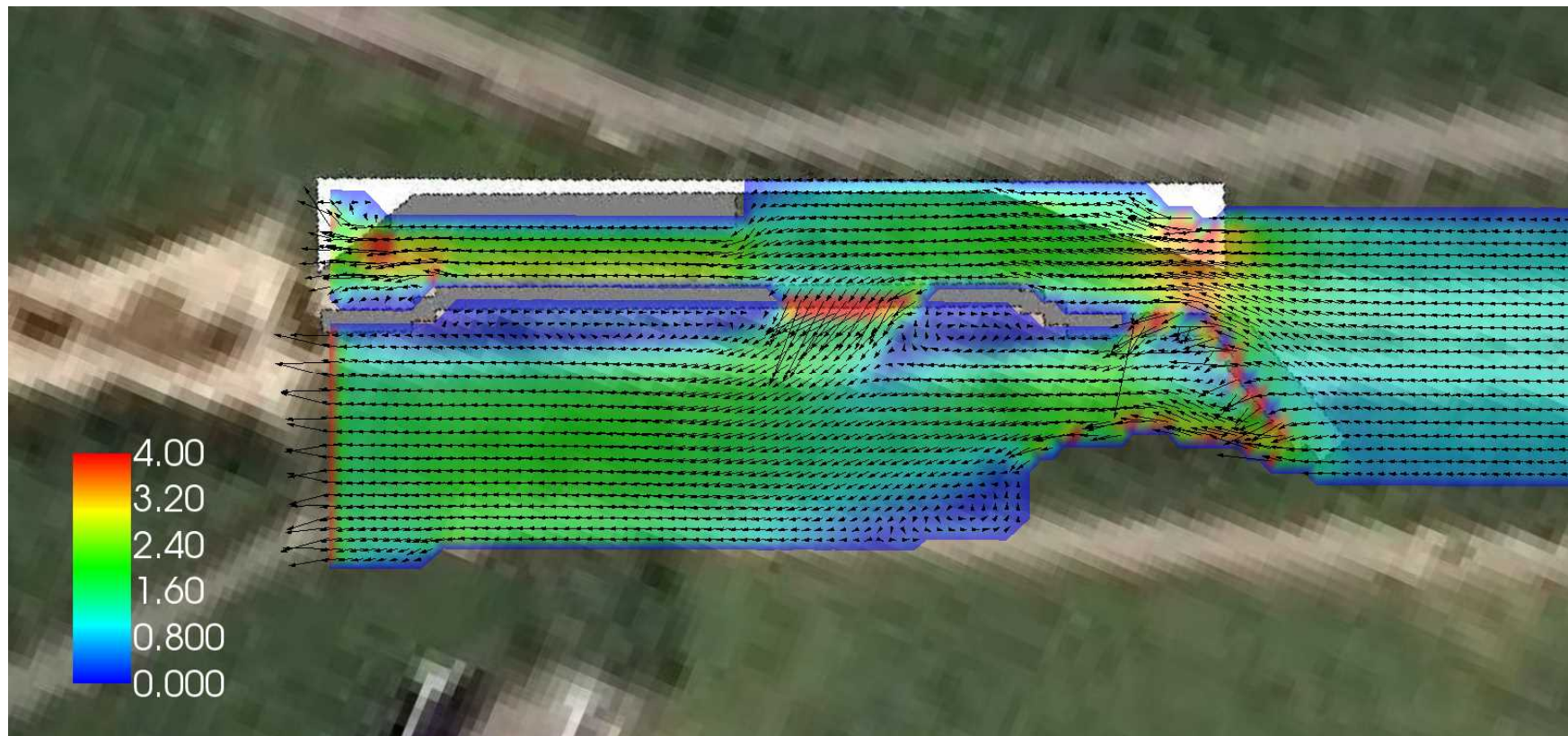


R.5 5/8 0:00時点相当 (Q=34.3m<sup>3</sup>/s:ピーク時)



# ① 平面二次元流況解析結果(ケース I)

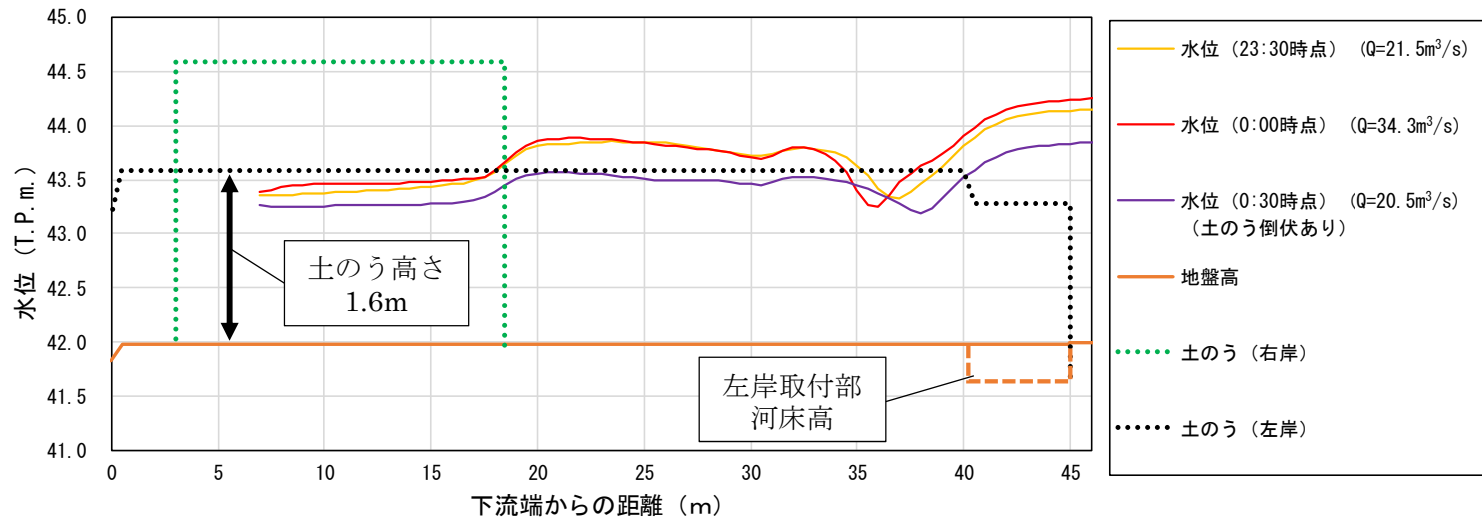
## ● 解析結果平面図



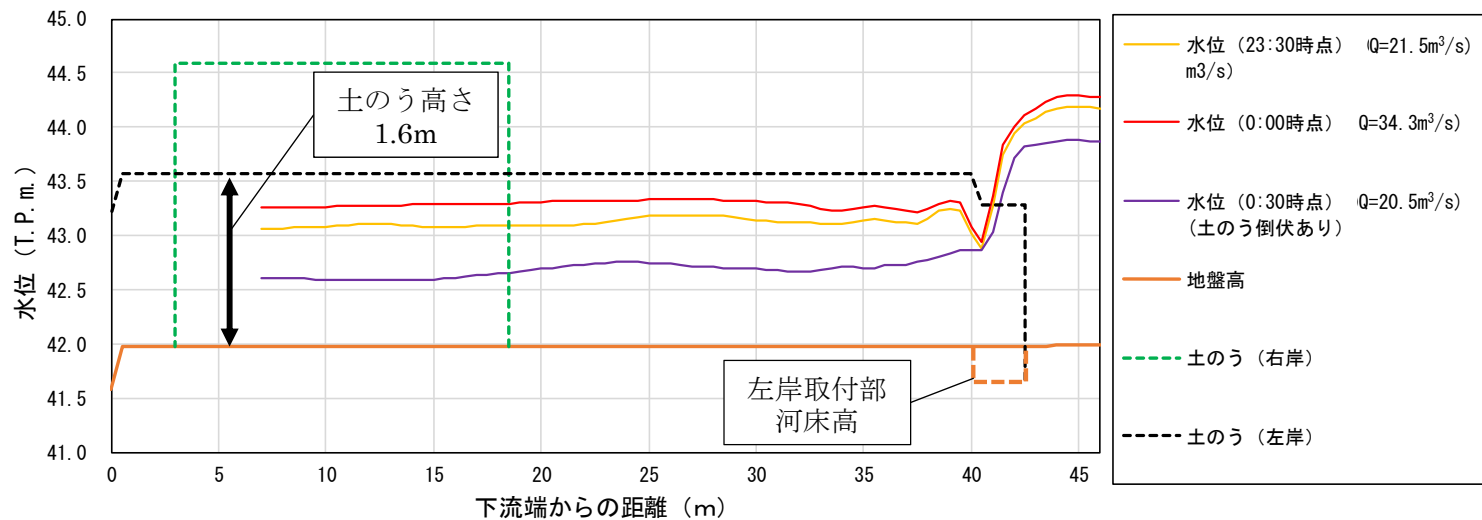
R.5 5/8 0:30時点相当 (Q=20.5m<sup>3</sup>/s: 大型土のう転倒考慮)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケース I)

## ● 仮締切工内・外水位



水位縦断図(仮設水路内中央)

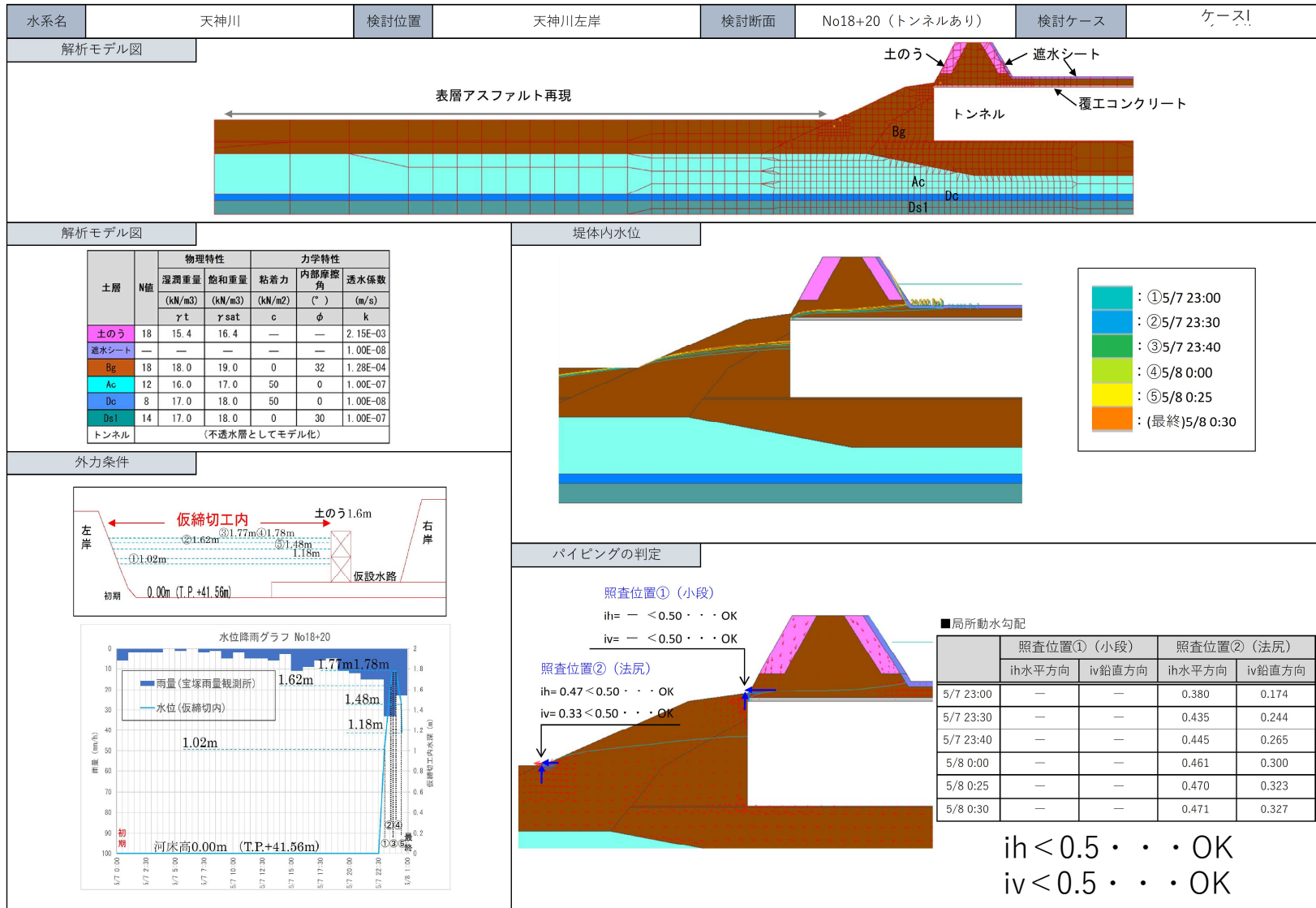


水位縦断図(仮締切内中央)



# ②浸透流計算結果(ケース I)

## ●浸透流計算結果(No.18+20)



### ③大型土のうの安定性(ケースI)

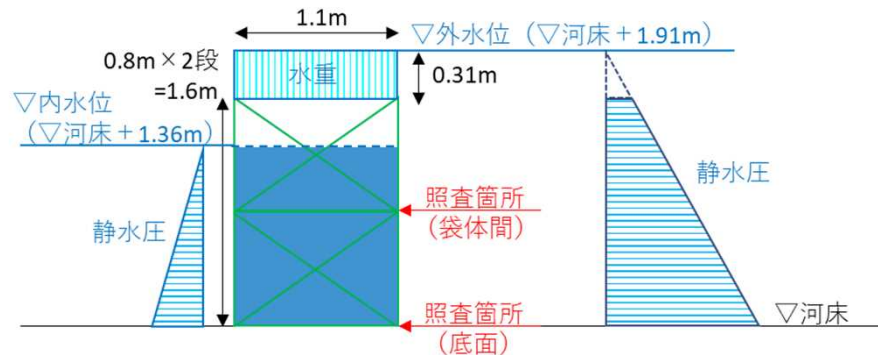
【安定計算結果】 ケースI

ケース	水位条件	滑動照査		転倒照査	
		安全率	判定	偏心距離	判定
ケースI-袋体間 	≪外水側≫ 水深1.91m ≪内水側≫ 水深1.36m	1.313	OK (>1.00)	0.144	OK (<0.367)
ケースI-底面 	//	0.731	NG (<1.00)	0.424	NG (>0.367)

計算モデル

大型土嚢の単重 : 15.4kN/m<sup>3</sup>  
 袋体間の摩擦係数 : 0.50  
 底面の摩擦係数 : 0.40

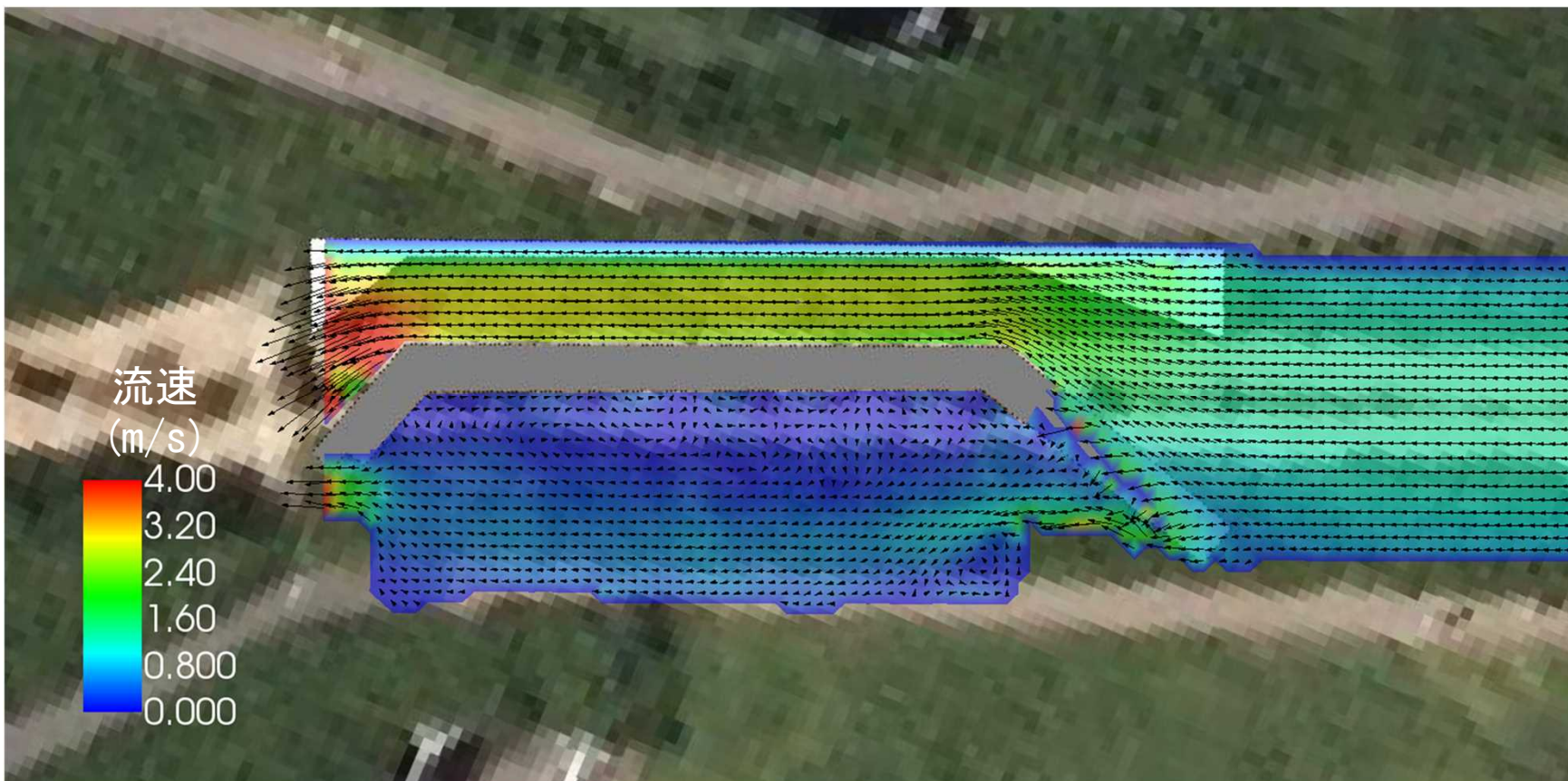
 : 浮力考慮範囲



# ケース J

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースJ)

## ● 解析結果平面図

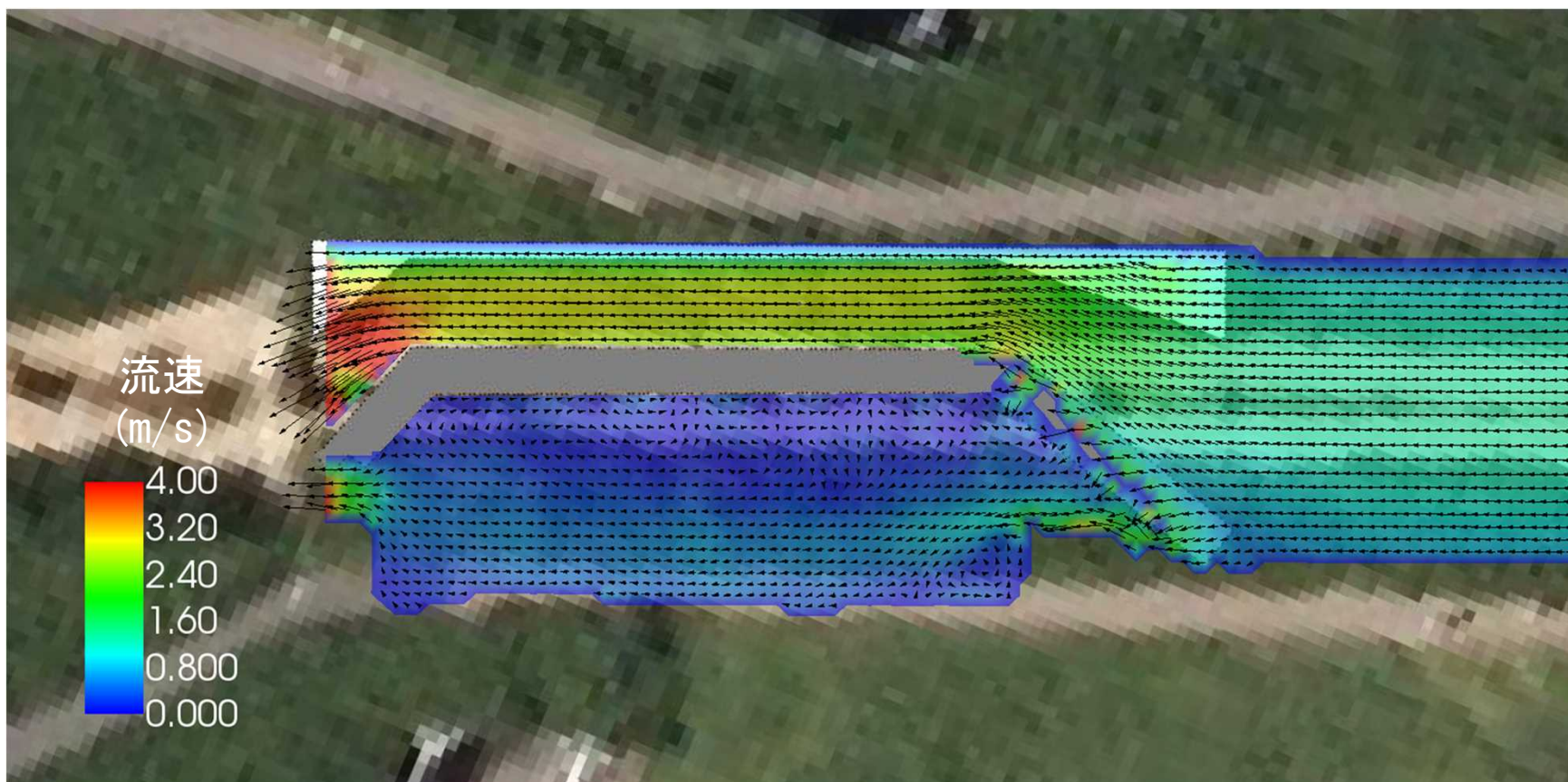


R.5 5/7 23:30時点相当(Q=21.5m<sup>3</sup>/s)



# ①平面二次元流況解析結果(ケースJ)

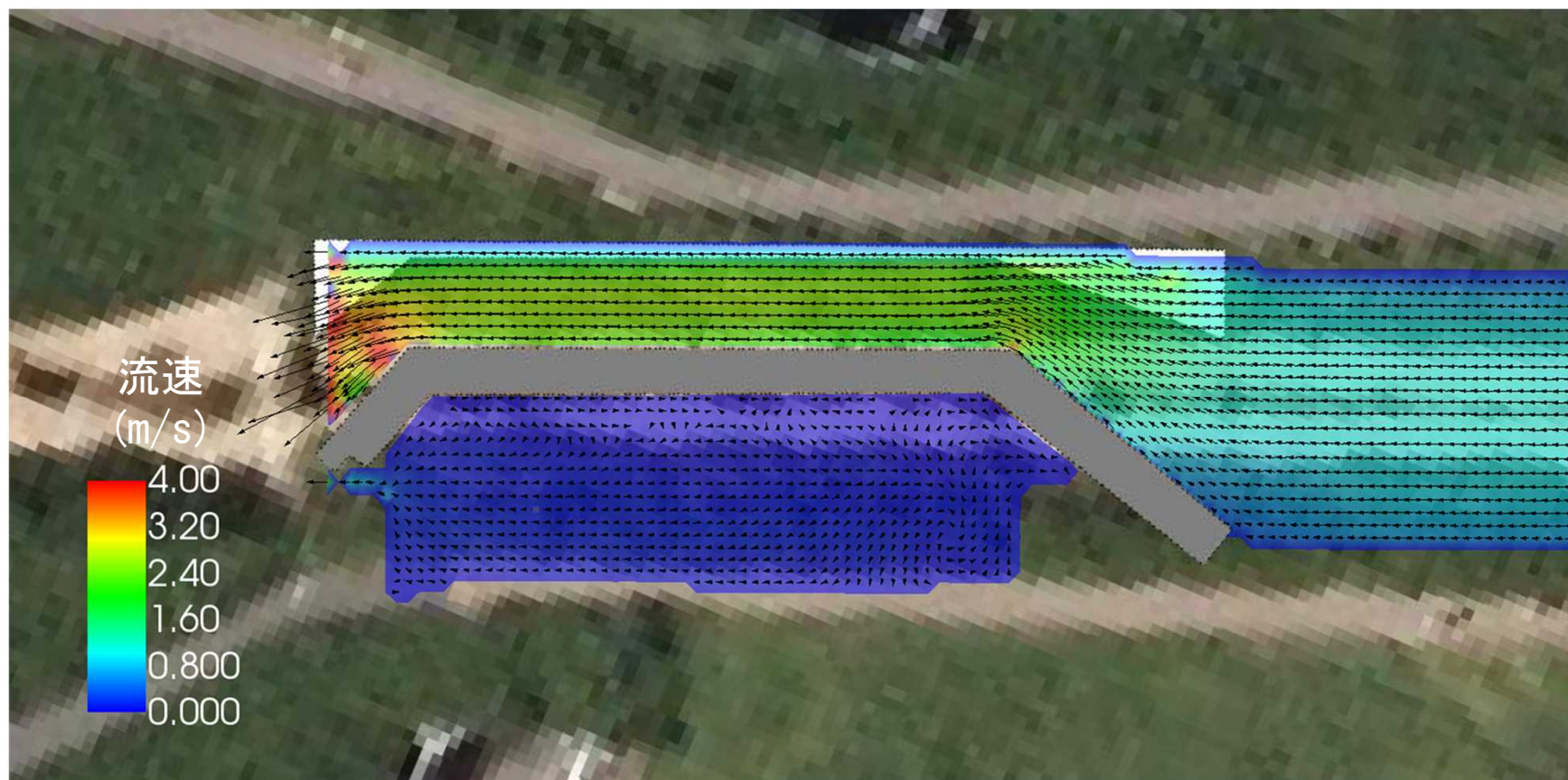
## ●解析結果平面図



R.5 5/8 0:00時点相当 (Q=34.3m<sup>3</sup>/s:ピーク時)

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースJ)

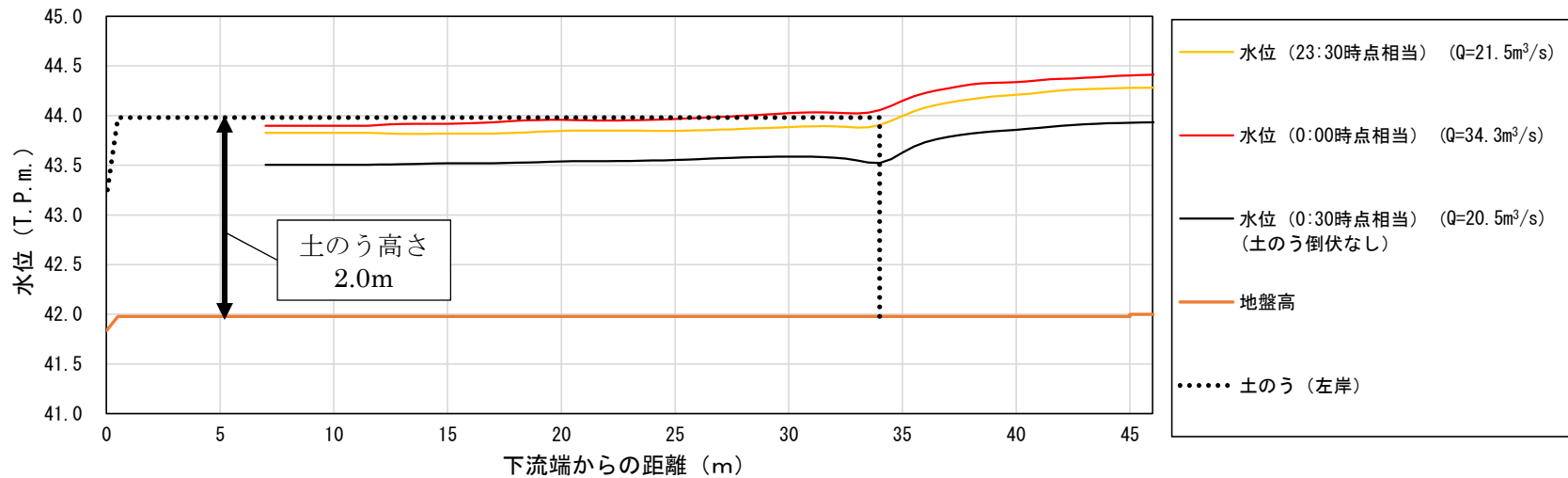
## ● 解析結果平面図



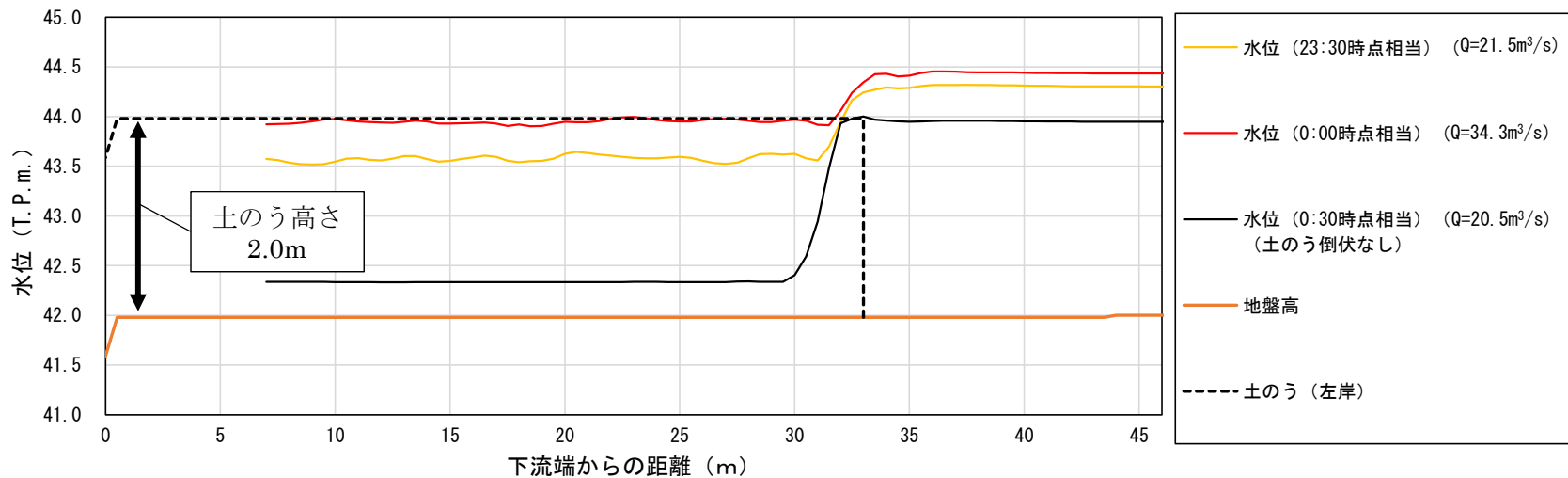
R.5 5/8 0:30時点相当 ( $Q=20.5\text{m}^3/\text{s}$ )

# ① 平面二次元流況解析結果(ケースJ)

## ● 仮締切工内・外水位



水位縦断図(仮設水路内中央)

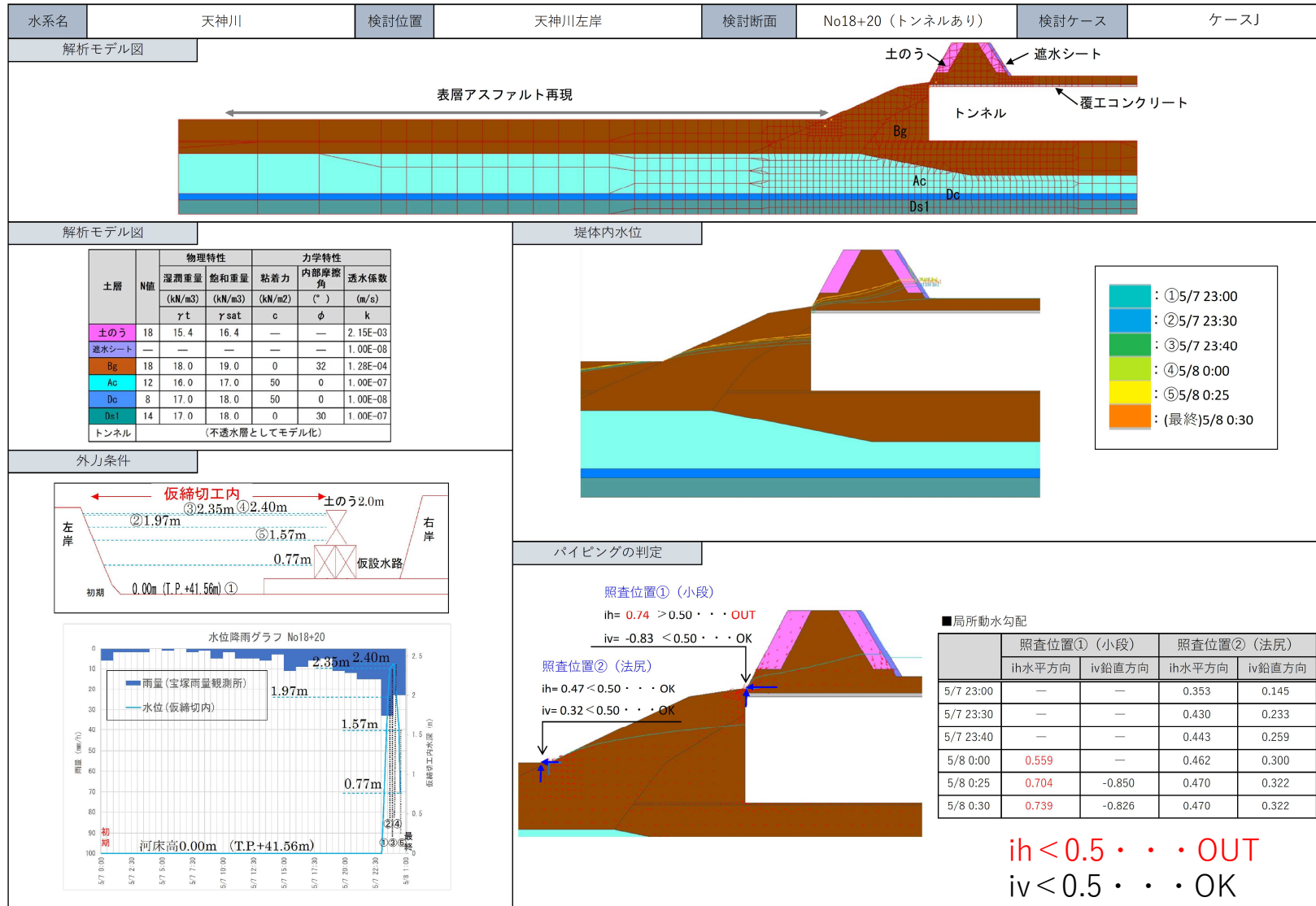


水位縦断図(仮締切内中央)



# ②浸透流計算結果(ケースJ)

## ●浸透流計算結果(No.18+20)



### ③大型土のうの安定性(ケースJ)

【安定計算結果】 締切堤基準\_上流側すりつけ部

ケース	水位条件	滑動照査		転倒照査	
		安全率	判定	偏心距離	判定
ケースE-袋体間 	≪外水側≫ 水深2.44m ≪内水側≫ 水深1.93m	1.034	OK (>1.00)	0.241	OK (<0.333)
ケースE-底面 	//	1.034	OK (>1.00)	0.228	OK (<0.667)

計算モデル

大型土嚢の単重 : 15.4kN/m<sup>3</sup>  
 袋体間の摩擦係数 : 0.50  
 底面の摩擦係数 : 0.40

 : 浮力考慮範囲

